

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
夢花	年間行事	3(月) はじまりの会 15(土) 家族会		日帰り旅行	避難訓練	厨房清掃	16(土) 夢花感謝祭	7(土) あゆまつり 健康診断 インフルエンザ 予防接種	健康診断 インフルエンザ 予防接種	大掃除 忘年会	新年会	17(土) 夢花アート ワーク展	
	休日開催		3(木)		8(土)	5(土)		7(土)				17(土)	30(土)
せせらぎ	年間行事	13(木) パサージュ たま 19(水) せせらぎ の会 公園 避難	11(木) パサージュ たま 公園	8(木) パサージュ たま 18(日) 多摩ふれあい まつり 公園 避難	6(木) パサージュ たま 1泊旅行① 1泊旅行②		6(水) せせらぎ の会 1泊旅行③ ホーム 1泊旅行	7(土) あゆまつり 29(土) 町会運動会 日帰り旅行 公園 避難	健康診断 日帰り旅行 ② 公園	2(土) 福祉つどい 28(木) 納め会 公園 避難	17(水) せせらぎ の会 公園	歯科検診 公園 避難	
	休日開催		3(水)	18(日)	8(土)		16(土)	7(土) 29(日)	18(土)	2(土) 29(金)		17(土)	

※社会情勢により延期・中止等の場合もあるため予定は事前に確認下さい  
 公園 ※公園販売 ■毎月第3水曜開催、詳細はWEBをごらん下さい  
 避難 ※避難訓練

事業部より  
お知らせ

国家資格合格のご報告

夢花側で社会福祉士1名(小野寺)、介護福祉士2名(中野、飯沼)せせらぎ側で精神保健福祉士1名(北館)合格しました。

おめでとうございます。業務に励みながらの勉強は大変ですが「継続は力なり」皆さん頑張りました。

防災委員会

3.11の東日本大震災から12年が経過し、身近なところでの地震等の災害への備えは欠かせない状況です。地震対策ビデオ「我が家の防災対策」で職員研修を行い、事前の準備と発生後の対応について改めて学びました。グループホームに備蓄品倉庫を新たに設置しコロナ禍の中でも密を避けて、職員だけの避難訓練を実施するなど、安全安心の為の取組を継続しています。



▲地震対策ビデオで研修中

●永年勤続表彰

なごみ福祉会での勤務が5年を経過した方に記念品と賞状をお渡ししました。該当者はホームの常勤2名、非常勤4名、ドリームの非常勤1名です。これからも健康に気を付けて頑張ってください。



夢花の永年表彰のスナップ ▶

衛生推進委員会 令和4年度の「ストレスチェック」

メンタルヘルス対策の取り組みの一つとしてのストレスチェックを、今年度はスマホやパソコンでいつでも気軽にチェックできるよう、外部事業者に委託し実施しました。期間は令和5年1月後半から3週間、夢花事業部とせせらぎ事業部で同時に取り組みました。両事業部ともに回収率はおよそ50%。次年度は、より多くの皆様に取り組んでいただき心の健康づくりに役立てていただきたいところです。

虐待防止委員会

虐待防止研修の一環として、スーパーバイザーの小嶋さんによる「意思決定支援」についての内部研修会を1月に夢花、2月にせせらぎで行いました。今回初めての試みとして、事業部内にリモートで同時配信をする事としました。業務の関係で参加が難しい人も所属事業部を越えて視聴する事が出来き、有意義な研修となりました。



▲虐待防止研修会

●永年勤続表彰

勤続5年の永年表彰は、常勤職員2名と非常勤職員4名の計6名の方に賞状と記念品をお渡ししました。今後のますますの活躍を期待しています。令和6年4月の新施設開所に向けて準備が進む中、並行して職員採用も進め、安定的に開所できるように準備をしていきます。



せせらぎの永年表彰のスナップ ▶

夢花事業部 〒214-0036 川崎市多摩区南生田4-12-5  
 TEL 044-976-6481 FAX 044-789-9511  
 MAIL office@nagomi-yumehana.com

せせらぎ事業部 〒214-0012 川崎市多摩区中野島4-3-28  
 TEL 044-911-1315 FAX 044-911-0462  
 MAIL office-seseragi@nagomi-fukushi.or.jp

なごみ 夢花 検索 nagomi-yumehana.com



せせらぎ事業部 検索 nagomi-fukushi.or.jp



編集 ■ ゆめはな&せせらぎだより編集委員会  
 発行 ■ 夢花事業部事務局  
 川崎市多摩区長沢 4-2-9-402  
 TEL 044(742)2555  
 MAIL office@nagomi-yumehana.com

Colors, Future!  
 川崎市  
 あせせ!やさしき日本代表!  
 かわさきパラムーブメント

新年度のごあいさつ

夢花事業部部長・せせらぎ事業部部長 梶山 則行

はじめに

新型コロナウイルスの流行もようやく落ち着きを見せ、マスクの着用も各自の判断に委ねられるようになりました。今後も事業所での活動や生活は複数人で過ごす事が多いため、感染対策には油断なく取り組んでまいります。引き続き皆様のご協力とご理解をお願い致します。

さて、今年も満開の桜と共に新しい年度の始まりを迎えました。漢詩に「年年(ねんねん)歳歳(さいさい)花(はな)相似(あい)にたり、歳歳(さいさい)年年人(ねんねんひと)同(おな)じからず」(毎年毎年、季節になると、花は同じように咲くが、人の身は変わって同じではない。)とありますが、振り返ると、昨年度一年の間にも、利用者、職員との出会いと、別れが様々にありました。新たな環境へ進む方にはエールを、なごみ福祉会の仲間に加わった方には「おめでとう、宜しくお願いします」の言葉を職員一同から送らせて頂きます。

不安な社会情勢の中で

長く続いたコロナ禍の影響が薄れても、物価の高騰、急激な少子高齢化による各産業での人手不足、国家間の緊張情勢など様々に不安な社会情勢があり、事業所で利用者一人ひとりの安心、安全な暮らしを守るために、人も環境も常に変化をしている事を前提に早めに対応をしていかなければ、事業部全体の運営そのものも難しくなるのも現実です。

ドリームとヘルパーステーション夢花について

夢花事業部では、児童期の支援事業所「ドリーム」を今年度末をもって終了する事と致しました。長年事業を継続する中で、たくさんの方に出会い、たくさんの事を学ばせていただきましたし、児童期に利用いただいた方が、日中の作業所、夜間支援のグループホームの利用者となっているケースも複

上画像 左:夢花の「はじまりの会」 右:せせらぎ「はじまりの会」の新しい仲間

数あり、事業の継続をしたい思いは強く抱いている中で、上記の事情を踏まえた断腸の思いの決断です。

現在ご利用いただいている皆さんや期待を寄せて下さっている方々には心からお詫びを申し上げなければなりません。また、地域支援の拠点としているヘルパーステーションとやじろべえについても、職員の高齢化と定年等による退職者の補充ができず、限定的なサービス提供とせざるを得ない状況です。

法人での取り組み

中野島市営住宅内の市有地に、なごみ福祉会が新しい施設を設置運営する事が、昨年度、川崎市の選定を受けて決定しました。利用者の方にとって使いやすく、地域の方との交流と災害時にも役立つ事を前提に、職員のアイデアを盛り込んだ設計図が3月末に完成。新施設は生活介護と就労継続B型事業所として、来年4月1日に開所します。地域の方と特別支援学校の卒業生の利用を想定していますので、施設の建設と同時に、多摩川あゆ工房を中心として事業所で提供する支援内容の検討と実習等の受け入れ準備を、通常の業務に引き合いながら、取り組む必要があります。



▲中野島新施設外観イメージ

今回の新施設の受託に関しては、法人内の協議において、その責任を果たすことの困難さを想像し、心配の声も多かったです。最終的に、社会福祉法人として地域福祉に果たすべき役割を優先する事になりました。法人全体の総力を挙げての取組となります。

これらの事も事業所の変化の要因となっています。この取り組みが法人の未来を担い、現在の利用者を守り続ける職員が多く集う機会ともなる事に希望と期待を寄せて頂き、変化についてご理解を頂けるように宜しくお願い致します。

# 川崎エリア とびくす

## ◎夢花事業部

ゆ



▲2月に開催した「夢花アートワーク展2023」せせらぎ作品も共同展示しました!

### ●令和5年度の夢花工房ばばいについて

いよいよ令和5年度がはじまります。コロナ禍によって、大きく社会が変わりましたが、様々な規制が解除される最初の一年になります。新年度を迎えるにあたって、夢花工房ばばいの方針について、紹介させていただきます。

私自身が昨年10月に夢花工房に異動し、この度、施設長に就任することになりました。

法人と事業部の中期的、長期的計画と方針によるものですが、真摯に業務に取り組むことで、皆さんの期待と職責に応じて行こうと思っています。ただこのことからわかることは、ずっと同じではいけないということです。

さて、令和6年4月に中野島に新施設が誕生します。

そのため、今年度は新施設を意識した取り組みを行っていきます。なごみ福祉会が川崎市に多摩川あゆ工房、夢花工房ばばいに次ぐ第3の中核的な事業所を開設するにあたり、既存の事業所は中堅職員を新施設に送り出す役割を果たさなければならない可能性があります。当然のことながら、今の職員配置が変わることを意味し、利用者みなさまに影響をあたえてしまうことが予測されます。

そのため、日々の取り組みと見直しにより、予測される影響を最小限にすることが、夢花工房ばばいの目標になります。様々な事情ですとと同じでいつづけることはできません。変化を前向きに、今よりも良いものにするチャンスと捉え、取り組んでいきたいと思ひます。

釜山

### ●成人を祝う会

夢花工房では今年度、オリーブ班の方1名が二十歳となられ班でお祝いの会を開きました。ご本人はスーツで出席。卒業された学校の先生からの祝辞を紹介し、先輩利用者からは「私もうれしく思う」と言葉をかけられていました。

ご家族には今までご心配もあったと思いますが、ご本人の成長を感じられたとのことでした。本当におめでとうございます。

安藤



成人のお祝いをして記念撮影▶

### ●ドリームについて

タイムケア、児童発達支援、日中一時支援を行ってきたドリームも令和5年度末で残念ながら閉所となります。季節ごとの行事と「今日はどの公園へ行こうか?」と毎日楽しみにしながら子供達と共に活動を続けてきました。今年度も利用者、ご家族の皆様へ寄り添った支援に努め、沢山の思い出を作りたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

和田

▲桜の下でドリームの子どもたち♪



### ●生活ホームについて

桜が満開の4月初旬、女子ホームに利用者さん2名が新たに入居されました。おめでとうございます!利用者さんにとって住まいという環境の変化はとても難しいことであり、それに適応しようと頑張る疲れもたまりません。関係者でしっかりチームを組み、それぞれが役割分担をして、本人の自立へのスタートを援助したいと思います。

### 「医療連携について」

今年度より、たまふれあいクリニックの「訪問診療サービス」の利用について必要と思われる方の希望を伺いながら個別に進めています。

24時間のオンコールの連絡・相談体制もあり、健康管理面での大きな手助けになってくれるサービスです。

川端

### ●ヘルパーステーション夢花・やじろべえ

釜山品の異動により、佐藤忍が管理者となりました。6年ぶりの再登板です。他部署に所属し、兼務をしながらヘルパーとして活動していた職員の環境の変化や、年度末に複数名、引退、転職する等、支援者の不足が深刻な状況です。今まで提供していたサービスの縮小と見直しをしながら取り組みますので、ご理解をお願いします。

佐藤



## ◎せせらぎ事業部

せ

●なごみグループホーム(GH) \*HSはヘルパーステーション GH31名、HS10名のスタッフに加え、夢花事業部、あゆ工房支援者にも協力をもらいスタートしました。GHではコロナの影響で自粛していた泊旅行の再開を検討しています。また12月を目指して、登戸に新ホームの開設も予定しています。HSは、地域のニーズに応え、継続して支援を提供できるように支援者不足の実情を勘案しながら事業体として様々な可能性を検討し進めていきたいと考えています。今年度もよろしくお願ひいたします。



▲なごみグループホームの職員

### ●あゆクリーンサービス

昨年高等部3年生で実習された方が新年度あゆクリーンサービスの利用を開始されました。先輩の利用者さんも新たな気持ちで仕事に向かっています。

今年度は食事や余暇活動等であゆ工房と連携し、利用者さんの希望も確認しながら、生活面も整えていきたいと考えています。清掃作業を通じ、地域とつながりお客様に喜んで頂けるよう利用者さんと一緒に頑張ります。

伊東

▲あゆクリーンサービスのユニフォーム



▲リモート報告会のスクリーンショットより

2023. 1. 21

## リモート実践報告会

令和4年度の実践報告会は、長引くコロナ禍中の開催となりリモート(ZOOM)での開催でした。なごみ福祉会の全事業部から90名以上の職員が参加。

「法人理念に基づいた保育と支援の実践」というテーマに沿って各事業部から報告があり、夢花からは岡職員が高齢利用者が多いデイリー班での取り組みについてご自身の学びと実践を伝える見事な発表をして下さいました。

後半に6~7名ずつのグループに分かれてディスカッションの時間が設けられました。開催後の感想では「報告を聞いて

### ●多摩川あゆ工房

多摩川あゆ工房は4月から2名の新しい利用者さんを迎え新年度の活動を開始しました。

令和6年4月には新たな日中活動事業所の開所を予定しており、今年度は高等部3年生を中心とするあゆ工房での実習等も含め、少し慌ただしい時があるかもしれません。できる限り変わらず皆様に安心してご利用頂けるよう、事業所、事業部内で職員が連携し向き合っていきたいと思ひます。何か不明点などあれば遠慮なく各事業所にお問ひ合わせください。

並木



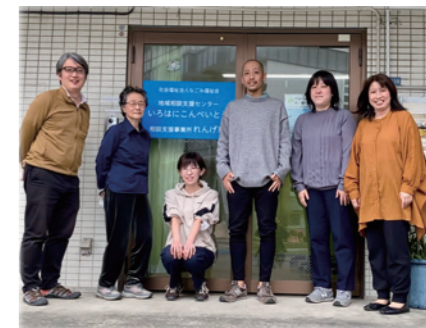
▲「みんなのお菓子屋さんレゼル」春の出店風景♪

### ●いろはにこんぺいとう

地域の方々の相談を受けるいろはにこんぺいとうは、坪井・山中職員に加え4月から小島職員が入職しました。福祉サービス利用のための計画相談を担当するれんげ草は、昨年度に引き続き山本・亀井職員が業務にあたっています。

昨年9月入職した事務の黒田職員含め、新しい体制で皆さまをお迎え致します。今後も相談業務を通して出会う皆さまの思いを受け止め、何から出来るかを一緒に考えていければと思います。

山中



▲いろはにこんぺいとうの職員集合~!

良い刺激になった」「子どもから高齢期までを支える職場に居ることが実感できた」「グループディスカッションで話が盛り上がり、時間が足りなかった」「他事業部に見学や実習に行きたい!」という内容が多くありました。

夢花の感想では、保育部の「主体性をはぐくむ保育」の報告について「自分たちの支援につながる」「勉強になった」という声が多かったです。

普段会えないけれど、同じ法人内で様々な福祉の業務に関わり、時には悩みながら支援や保育に日々取り組んでいる仲間がいる。その心強さが法人全体の底上げにつながっていくのだなと思ひました。パワーポイント資料を準備し、素晴らしい報告をして下さった発表者の皆様、本

当にありがとうございました。令和5年度はぜひ対面で開催されより法人内のつながりを深め発展する機会となるよう願っております。

安藤

発表には各部署で作成したパワーポイント資料を使用しました♪

